

平成 20 年度 第 2 回総会議事録

1. 日 時：平成 21 年 2 月 28 日（土）15：40～17：00
2. 場 所：航空会館 6 階 603 会議室
3. 会員総数 667 名
総会出席者 24 名
意思表示：書面表決 216 名 議長委任 83 名 委任者指名 27 名
有効出席者総数 350 名（出席者＋書面表決者＋委任状提出者）
欠席者： 317 名
出席監事：谷口 良知 山本 隆章

議事に先立ち、議長より以下説明があった。

- * 総会は定款第 28 条 2 ならびに第 23 条により会長が議長を務める。
 - * 正会員総数 667 名（個人会員 659 名 団体会員 8）中、書面表決および委任状提出を含む 350 名の出席があり、総会定足数である会員数の 2 分の 1 を超えているので、定款第 25 条 1 により本総会は有効に成立。
 - * 定款 27 条により議長が議事録署名人に秋山崇道理事並びに増谷一夫理事を指名し、了承を得た。
4. 議案について
 - * 第 1 号議案 平成 21 年度事業計画（案） 出席者全員賛成で理事会決議修正案を承認。
 - * 第 2 号議案 平成 21 年度収支予算（案） 出席者全員賛成で原案を承認。

5. 議案に対する質疑応答・コメント

- ・ 佐志田会員より、新法人申請の業務量について質問があった。
甲賀常務理事より、具体的事務量は書類作成ページ数として 200 ページ程度と見積るが、根本的検討を要する事項を含むため潜在的業務量は膨大になるとの答弁があった。
- ・ 佐志田会員より、オンラインコンテストは FAI で実施しているので、そのためのマンパワーなどを考慮して重ねて実施する意味があるのかとの質問があった。
甲賀常務理事より、国内から FAI OLC に登録する人は稀である。当協会で実施し、随時 HP に発表すれば、国内の滑翔活動の活性化に資する。大々的なシステム構築は大掛かりだが、現状のデータ処理見積もりではたいしたマンパワーは不要と考えるとの答弁があった。

以上を以って全ての議事を終了し、17 時 00 分に議長の閉会宣言により閉会した。

平成 21 年 2 月 28 日
社団法人日本滑空協会

議 長 会 長

牧野 健



議事録署名人 理事

秋山崇道



同 理事

増谷一夫

